

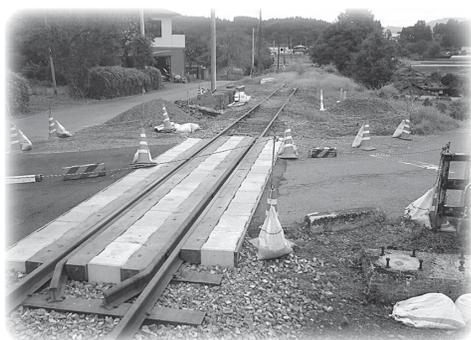
# 進事業の創設

## 1戸あたり200万円の補助

「平成30年度一般会計補正予算」  
約5億4000万円追加し、総額164億円に  
主な新規事業として、  
グリーンピアテニスコート内廃棄物処理事業に2100万円、賃貸住宅新築補助金800万円、小規模事業者持続化補助金4000万円、農道等改良工事補助約1058万円、立野駅周辺整備業務委託約1966万円、旧立野小避難所整備工事2400万円、加勢踏切拡幅工事1600万円、木の香湯温泉災害復旧工事関連5200万円、下田城温泉復旧工事6163万円等である。

## H30年 第3回 定例会

平成30年第3回定例会が、9月6日から14日までの9日間の日程で開催された。平成29年度の決算認定が9件、条例等の改正が3件、一般会計補正予算及び特別会計補正予算が6件、その他7件、全25議案と請願・陳情各1件を審議した。採決の結果、一般会計決算、規約の一部変更、請願は反対1名の賛成多数、その他の議案は全会一致で可決された。  
常任委員会では、付託された決算認定や各議案について審議し、最終日に各委員長より報告があった。  
一般質問には4名の議員が登壇した。



踏切拡幅イメージ



廃棄物が散乱するテニスコート跡 (2100万円)



立野駅周辺整備 (約1966万円)



下田城温泉 (6163万円)

### 白水地区3小学校統合

村長は、9月13日、合同常任委員会の中で、白水地区3小学校を、2021年4月統合に向け準備をする方針を示した。

6月以降の、保護者や住民向け説明会を終えた結果、早期の統合が望ましいと判断した。

### 議員発議

#### 発議第4号

立野ダム対策特別委員会の名称変更について  
ダム本体工事が着工したこの期に、特別委員会設置目的が明確、明瞭な名称へ変更が必要と委員会で判断し、次の通り決定した。

変更前 立野ダム対策特別委員会

変更後 阿蘇立野ダムみらい

活性対策特別委員会

〔提出者〕 笠野眞喜議員

今村竜喜議員

反対討論 立石武博議員

〔審査結果〕 賛成多数で可決 (反対1)